

第106回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成29年8月17日（木）

沖縄総合事務局

第106回沖縄地方交通審議会船員部会

日 時 平成29年8月17日（木）14時00分
場 所 沖縄総合事務局 5F 海技試験室

出席者：

公益委員	儀部委員、春田委員、上江洲委員
労働者委員	大崎委員、屋比久委員
使用者委員	大城委員

沖縄総合事務局	大城課長、島袋調整官 宮城補佐、大村係長
---------	-------------------------

議事次第

○開 会

○議 事

1. 第105回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 意見交換

○閉 会

（配付資料）

1. 第105回船員部会の議事録（案）
2. 船員職業紹介実績等一覧表（平成29年7月分）

儀部部会長代理

定刻でございますので、第106回船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（大村係長）

本日の出席状況ですが、公益委員3名、労働者委員2名、使用者委員1名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることをご報告いたします。

事務局（大村係長）

それでは配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

儀部部会長代理

それでは、初めに第105回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録をご確認ください。

議案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「はい」）

儀部部会長代理

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事2の「管内の雇用状況等」につきまして、事務局にご説明をお願いします。質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（宮城補佐）

平成29年7月分の管内雇用状況等の概要についてご報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は13件でした。前月に比べ3件増加、また、前年同月に比べ1件減少となっております。

月間有効求人数は23件でした。前月に比べ3件増加、また前年同月に比べ増減なしとなっております。

月間有効求人数23件の内訳は、商船等22件、漁船1件となっております。

月末未済求人数は14件でした。

●求職状況について

新規求職数は7名でした。前月に比べ増減なし、また、前年同月に比べ4名増加となっております。

新規求職数 7 名の内訳は、商船等 6 名、漁船 1 名となっております。

月間有効求職数は 19 名でした。前月に比べ 3 名増加、また、前年同月に比べ 5 名増加となっております。

月間有効求職数 19 名の内訳は、商船等 17 名、漁船 2 名となっております。

月末未済求職数は 13 名でした。

● 成立状況について

7 月は 1 件でした。

● 求人倍率について

7 月の月間有効求人倍率は、1.21 倍でした。前月に比べ 0.04 ポイント減少、また、前年同月に比べ 0.43 ポイント減少となっております。

● 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

7 月の新規求職者 7 名のうち離職者 6 名の退職理由は、船舶所有者都合等 2 名、自己都合 4 名となっております。船舶所有者都合等 2 名のうち、1 名は定年、1 名は期間満了となっております。

離職以外の方 1 名の求職理由は、就業中に転職を希望する者 1 名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管内が 3 名、管外が 4 名となっております。

● 失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は 2 名、支給延べ件数は 2 件で、基本手当支給金額は 264,768 円、その他の支給はありませんでしたので、総支給額は 264,768 円でした。

以上、管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

儀部部会長代理

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について、何かご質問ございますでしょうか。

大崎委員

4 ページの求人と求職の内訳表をみると、近海の事務部で求人と求職がありますが、ここはマッチングしないのでしょうか。

事務局（大村係長）

こちらの方は宮古運輸事務所で受付けした求職者です。陸上で探していたが、なかなかマッチするのがないということで船員未経験ではありますが司厨員を希望しています。

そのようなこともあり、マッチングができていません。

事務局（宮城補佐）

この求職者は女性であるため、求人の船にはおそらく女性の設備がありませんので、その辺もあるかと思います。

大崎委員

年齢はおいくつですか。

事務局（宮城補佐）

52歳です。

大崎委員

カーフェリーみたいに女性が何十人もいて男性も何十人もいるという船だったらフロアごとで分けたりしていますが、既存の内航船や混乗船などはスペースが限られてしまうので現実的に厳しいと思います。船主が今後船を造るときに、女性も雇用するという意気込みをもってやっていただくことが一番大事だと思います。

儀部部会長代理

わかりました。ありがとうございました。

他にございませんでしょうか。

特にないようですので、議事3の「意見交換」に移りたいと思います。何かご意見等ございますか。

事務局（大城課長）

事務局から前回の大崎委員からの質問にお答えさせていただきます。

沖縄県労働委員会事務局に労働問題の中で海上の案件がどの程度あるのか確認しましたところ、0件という回答でございました。

大崎委員

ありがとうございます。

事務局（大村係長）

もう1点、事務局から連絡があります。

皆さんのお手元に置いてあります箱は、全日海本部から、船員部会の皆様にお配りしてくださいという形で届いた物で、中身は本です。内容について、大崎委員から一言よろしくお願ひします。

大崎委員

この書籍については、船員新聞のほうで報じられておりますので、資料として配らせていただきました。「海なお深く—徴用された船員の悲劇—」として、平和の尊さ、大切さを知るというところで寄贈されたと思います。本書は1986年に収集した太平洋戦争当時の船員の体験を上巻、下巻にまとめて再編集したものです。また今回、上下巻のセットには、戦没船を記録する会が2012年に作成したDVDが「海なお深く—戦没船と船員の記録

一」を付録としております。本書を通じて、改めて平和の尊さ、大切さを御意向いただければ幸いです。
よろしくお願ひします。

儀部部会長代理

読ませていただきます。他にないようでしたら、事務局から連絡がありますのでお願ひいたします。

事務局（大村係長）

来月の船員部会は、9月21日木曜日の14時から5階海技試験室で開催します。

開催通知につきましては準備が整い次第お送りしますので、出席できない場合は大村のほうまでご連絡お願ひします。

また今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきますので、ご確認よろしくお願ひします。

以上です。

儀部部会長代理

それでは、本日の部会はこれで終了したいと思います。